

情報処理学会東北支部だより

第227号

発行責任者 木下 哲男（支部長）
事務局 滝沢 寛之・庄司 貞雄（広報幹事）
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
東北大学大学院情報科学研究科
Tel: 022-795-3417, Fax: 022-795-6096
E-mail: ipsjkoho@topic.ad.jp

1 情報処理学会東北支部記事

1.1 平成 22 年度支部総会報告（記事通番 10-01）

平成 22 年 5 月 19 日（水）11 時 30 分より、東北大学 工学部 電子情報システム・応物系 103 会議室において開催され、亀山支部長を議長として下記案件を異議なく承認可決した。出席者は 155 名（委任状 142 名を含む）であった。

総会后、同会場において、慶応義塾大学の砂原秀樹教授が「Thinking RealSpace: 感じる地球 — すべてをつなぐネットワークと実空間アプリケーション」という演題で講演を行い、引き続き、東北大学 工学部 電子情報システム・応物系 101 大講義室において、慶応義塾大学の太田直久教授が「Networked Digital Media」という演題で講演を行った。参加者はそれぞれ、約 14 名、約 260 名であり、盛会のうちに終了した。その後、市内で行われた懇親会には 18 名が参加し、親交を深めた。

平成 21 年度東北支部活動報告

(1) 支部総会

平成 21 年 5 月 27 日、東北大学工学部、参加者 162 名（委任状 149 名を含む）。

(2) 役員会等の開催

幹事会 1 回（平成 22 年 3 月 30 日）

役員会 1 回（平成 22 年 5 月 13 日）

(3) 電気関係学会東北支部連合大会

* 平成 21 年 8 月 20 日～21 日、東北文化学園大学

* 一般講演：306 件、参加者数：のべ 582 名

* 特別講演：「持続可能な開発 – 新たなフロンティアに向けて –」 四ツ柳 隆夫 氏（みやぎ産業振興機構理事長）

(4) 研究講演会開催 10 回

第 342 回研究講演会（平成 21 年 5 月 27 日（水））（於 東北大学工学部）

企業研究所の現状とアカデミアへの期待

小島 啓二 氏（(株)日立製作所中央研究所）

参加者数：約 17 名

第 343 回研究講演会（平成 21 年 5 月 27 日（水））（於 東北大学工学部）

マイクロプロセッサの誕生と創造的開発

嶋 正利 氏（マイクロプロセッサアーキテクト）

参加者数：約 260 名

第 344 回研究講演会（平成 21 年 10 月 13 日（火））（於 秋田大学工学資源学部）

高度情報通信人材を求めて

大力 修 氏 (新日鉄ソリューションズ株式会社 フェロー)

参加者数: 約 90 名

第 345 回研究講演会 (平成 21 年 10 月 20 日 (火))(於 秋田大学工学資源学部)

ヨーロッパ連合の高等教育システム (ボローニャプロセス) とその中で行われている多国間共同研究の紹介

アントニオ・ルピオ 氏 (スペイン カタロニア工科大学 教授)

参加者数: 約 92 名

第 346 回研究講演会 (平成 21 年 10 月 23 日 (金))(於 山形大学工学部)

コンピューテーショナルメカニズムデザイン

伊藤 孝行 氏 (名古屋工業大学大学院 工学研究科 准教授)

参加者数: 約 63 名

第 347 回研究講演会 (平成 21 年 11 月 10 日 (火))(於 弘前大学理工学部)

専用計算機システムによる科学技術 - 宇宙・生命・3次元映像への応用

伊藤 智義 氏 (千葉大学大学院 工学研究科 教授)

参加者数: 約 85 名

第 348 回研究講演会 (平成 21 年 11 月 27 日 (金))(於 岩手大学工学部)

可展面による形状モデリングと曲面折り紙の設計方法

三谷 純 氏 (筑波大学大学院 システム情報工学研究科 准教授)

参加者数: 約 50 名

第 349 回研究講演会 (平成 21 年 12 月 4 日 (金))(於 東北工業大学)

中国におけるソフトウェア・オフショア開発の現状 — 上海・西安の現地照査より —

伊東 俊彦 氏 (東北大学 大学院経済学研究科 講師)

参加者数: 約 19 名

第 350 回研究講演会 (平成 21 年 12 月 18 日 (金))(於 秋田県立大学)

ソフトウェア自動チューニング: パソコンからスパコンまでの先進最適化技術 — 数値計算ライブラリを中心に —

片桐 孝洋 氏 (東京大学 特任准教授)

参加者数: 約 22 名

第 351 回研究講演会 (平成 22 年 1 月 13 日 (水))(於 八戸工業大学)

制御屋から見た組込み技術 ~ 組込み技術をソフト屋から取り戻せ ~

新 誠一 氏 (電気通信大学 システム工学科 教授)

参加者数: 約 110 名

(5) 研究会開催 6 回

第 1 回研究会 (平成 21 年 12 月 7 日)

秋田大学, 発表 13 件, 参加 55 名

第 2 回研究会 (平成 21 年 12 月 15 日)

八戸工業大学, 発表 14 件, 参加 32 名

第 3 回研究会 (平成 21 年 12 月 25 日)

岩手大学, 発表 23 件, 参加 48 名

第 4 回研究会 (平成 22 年 2 月 6 日)

日本大学, 発表 20 件, 参加 42 名

第 5 回研究会 (平成 22 年 2 月 12 日)

東北学院大学, 発表 24 件, 参加 88 名

第6回研究会（平成22年3月5日）

山形大学，発表40件，参加69名

(6) 学生奨励賞の贈呈 12名

石原 拓美 (弘前大学理工学部電子情報工学科)
工藤 裕太郎 (八戸工業大学工学部システム情報工学科)
久保田 能揮 (岩手大学工学部情報システム工学科)
下川原 健 (岩手県立大学ソフトウェア情報学部経営情報システム学講座)
村上 龍希 (秋田大学工学資源学部情報工学科)
酒井 修二 (東北大学工学部電気情報・物理工学科)
伏見 侑恵 (東北工業大学工学部情報通信工学科)
吉田 悠亮 (仙台高等専門学校専攻科情報システム工学専攻)
渡部 和弘 (山形大学工学部情報科学科)
佐藤 翔平 (鶴岡工業高等専門学校制御情報工学科)
五十嵐 翔一 (会津大学コンピュータ理工学部コンピュータ理工学科)
清水 雄介 (福島大学理工学群共生システム理工学類)

(7) 支部奨励賞の贈呈 5名

李 思瑶 (岩手県立大学)
中山 誠也 (東北大学)
鈴木 絢子 (東北大学)
柴田 智恵子 (秋田大学)
大館 賢史郎 (秋田大学)

(8) 支部野口研究奨励賞の贈呈 1名

内澤 啓 (東北大学大学院情報科学研究科 助教)

(9) 支部だより発刊 4回

(10) 共催 1回

* 携帯電話フレームワーク Android (アンドロイド) 実技講習会
平成21年9月25日，宮城教育大学附属小学校

(11) 後援 1回

中学生のためのコンピュータ・グラフィクス講座
平成21年12月24日，25日，東北大学創造工学センター

(12) 協賛 1回

子ども科学キャンパス
平成21年7月30日～31日，10月13日～14日，東北大学創造工学センター

平成22年度役員 (*は新役員 (含再任))

支部長 木下 哲男* (東北大学)
監事 菊地 正衡* (NTT データ東北)
庶務幹事 秋山 正史 (NEC ソフトウェア東北)
菅沼 拓夫* (東北大学)
会計幹事 山本 敏孝* (日本電気東北支社)
住井 英二郎 (東北大学)
広報幹事 庄司 貞雄 (日立東日本ソリューションズ)
滝沢 寛之* (東北大学)
評議員 亀山 充隆* (東北大学)
福土 将* (東北大学)

| | |
|---------|--------------|
| 本間 尚文 | (東北大学) |
| 阿部 亨* | (東北大学) |
| 斎藤 稔* | (弘前大学) |
| 山口 広行 | (八戸工業大学) |
| 景山 陽一* | (秋田大学) |
| 猿田 和樹* | (秋田県立大学) |
| 今野 晃市 | (岩手大学) |
| 布川 博士* | (岩手県立大学) |
| 平中 幸雄* | (山形大学) |
| 水木 敬明* | (東北大学)(途中交代) |
| 小島 正美* | (東北工業大学) |
| 岩本 正敏* | (東北学院大学) |
| 安藤 敏彦 | (仙台高等専門学校) |
| 成瀬 継太郎* | (会津大学) |
| 岩井 俊哉* | (日本大学) |
| 高橋 裕美* | (富士通) |
| 只野 徹* | (富士通東北システムズ) |
| 富樫 敦* | (宮城大学) |

平成 22 年度事業計画

(1) 支部総会

平成 22 年 5 月 19 日, 東北大学工学部 (上記実施済)

(2) 役員会等

役員会 1~2 回程度

幹事会 1~2 回程度

(3) 電気関係学会東北支部連合大会, 8 月 26 日~27 日, 八戸工業大学

(4) 講演会 10 回程度

(5) 研究会 5 回程度

(6) 学生奨励賞の授与 10 名程度

(7) 支部奨励賞の授与 5 名程度

(8) 支部野口研究奨励賞の授与 1 名程度

(9) 支部だよりの発刊 4 回

2 会告

2.1 研究会の開催案内

2.1.1 平成 22 年度電気関係学会東北支部連合大会開催案内及び講演募集 (記事通番 10-02)

期日: 平成 22 年 8 月 26 日 (木)・27 日 (金)

8 月 26 日 (木) 午前: 一般講演, 製品カタログ展示会

午後: 一般講演, 製品カタログ展示会, 特別講演会

夜: 懇親会

8 月 27 日 (金) 午前: 一般講演, 製品カタログ展示会

午後: 一般講演, 製品カタログ展示会

会場: 八戸工業大学 (〒 031-8501 八戸市大字妙字大開 88 - 1)

主催：電気学会・電子情報通信学会・照明学会・日本音響学会・映像情報メディア学会・情報処理学会・電気設備学会（各東北支部）・IEEE SENDAI SECTION

講演内容：各専門分野で最近行った研究の発表，各専門分野で最近行った工事報告，現場実験報告，新製品の紹介等．

- 講演者は主催学会会員に限ります（入会手続き中を含む）．
- 講演時間は1件15分以内（討論時間を含む）とします．
- 使用言語は，日本語または英語のこと．
- 発表用のOHPおよびプロジェクタを各講演室に準備します．

Student Session について：

1. 目的及び趣旨 電気・情報系に学ぶ学生・大学院生の国際性の育成とプレゼンテーション技術の向上のため英語により予稿を準備し，発表にあたっては学生どうしで切磋琢磨しあうセッションを設ける．
2. 参加資格 高専生及び大学生・大学院生（後期課程含む）
3. 原稿 英文によるA4版1枚（通常の予稿と同じ）
4. 発表方法 英語による発表とする．
5. テーマ 連合大会を構成するすべてとし，特定しない．
6. 申込方法 大会ホームページ上にある通常の論文申し込み方法と同時に申し込み、要項の下にある「Student Session を希望します」というボタンをクリックし、所属・学年等を記入して下さい．

申込方法：

1. 講演申し込み及び論文投稿をインターネットで行います．
大会ホームページ：<http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/>
Web上の説明に従って、申し込みを行ってください．詳しくは「申し込み要項」をご覧ください．（5月中旬頃から投稿を受付予定です）
2. プログラムについて7月中旬頃にプログラム（案）を上記ホームページに掲載いたしますので、講演者と参加者の方々は各自ご参照下さい．表彰についてもホームページから必要な書類をダウンロードしてください．
3. 講演原稿執筆の際には「予稿の書き方」をよく読んでください．
4. 講演筆頭著者としての申込件数は、1名2件までとします．但し連名による申込に制限はありません．また、内容が著しく不相当と思われる場合は講演を制限する場合があります．
5. 講演申込金は1件につき4,000円とします（参加費、論文集代を含みます）．

申込・原稿締切日：6月11日（金）必着厳守（申込と原稿を同時締切とします）．

参加（聴講）費：一般参加者（座長を含む）1,000円、学生無料

論文集：発表者には、大会当日受付にて配布します．大会当日販売も行いますが、郵送を希望される場合は、連合事務局までお申し込み下さい（1部3,000円、郵送料別）

特別講演会：日時8月26日（木）未定

場所 未定

講師 未定

演題 未定

懇親会：日時8月26日（木）未定

場所 未定

会費 一般：5,000円、学生：3,000円（予定）

大会の詳細につきましては、HPに掲載いたしますので、そちらをご参照ください．

2.2 研究講演会の開催案内

2.2.1 平成22年度 情報処理学会東北支部特別講演会（第352回研究講演会）の開催案内（記事通番10-03）

日時：平成22年5月19日（水）13:00～14:00

会場：東北大学工学部電子情報システム・応物系 103 会議室

講師：砂原 秀樹 氏（慶応義塾大学 教授，情報処理学会 理事）

演題：Thinking RealSpace: 感じる地球 — すべてをつなぐネットワークと実空間アプリケーション

概要：今やインターネットは地球をおおう網となり、社会を支える基盤となった。このインターネットは世界中の全てのものをつなぎ、人々のコミュニケーションの基盤としてだけでなく、人類の知的財産を蓄える図書館となりつつある。本講演では、今インターネットで起きていること、そしてそこから生まれる新しい社会に関して述べる。

問合先：

〒 980-8579

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

東北大学 大学院情報科学研究科

福士 将

TEL/FAX：022-795-7181

E-mail：mfukushi@ecei.tohoku.ac.jp

2.2.2 平成 22 年度 情報処理学会東北支部特別講演会（第 353 回研究講演会）の開催案内（記事通番 10-04）

日時：平成 22 年 5 月 19 日（水）14:40～16:10

会場：東北大学工学部電子情報システム・応物系 101 大講義室

講師：太田 直久 氏（慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授）

演題：Networked Digital Media

概要：デジタル映像ならびにネットワーク技術の発達により、メディアの制作、流通、消費のフロー、人々の楽しみ方も急激に変化している。本講演では特に高品質デジタルメディアに着目し、ネットワークを用いた新たな応用、メディア表現の実験などを紹介し今後の方向を展望する。

問合先：

〒 980-8579

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

東北大学 大学院情報科学研究科

福士 将

TEL/FAX：022-795-7181

E-mail：mfukushi@ecei.tohoku.ac.jp

3 報告

3.1 研究講演会の開催報告

3.1.1 平成 22 年度 情報処理学会東北支部特別講演会（第 352 回研究講演会）の開催報告（記事通番 10-05）

日時：平成 22 年 5 月 19 日（水）13:00～14:00

会場：東北大学工学部電子情報システム・応物系 103 会議室

講師：砂原 秀樹 氏（慶応義塾大学 教授，情報処理学会 理事）

演題：Thinking RealSpace: 感じる地球 — すべてをつなぐネットワークと実空間アプリケーション

講演報告：今や地球をおおうネットワークとなったインターネットの応用について，Global Sensor Networks の研究開発事例を中心とした講演があった。当時としてはさきがけであったインターネット自動車や，最近のスマートグリッド，モバイル救急車などに関する事例を通して，それぞれの研究開発で発生した問題点やその解決法などの紹介があった。IT 関連のプロジェクトの実用化を成功させるために重要な点や，エンジニアが研究開発に臨む姿勢など，貴重なご意見をいただき，非常に興味深い講演であった。

参加者：約 14 名

報告者：東北大学大学院情報科学研究科 福士 将

3.1.2 平成 22 年度 情報処理学会東北支部特別講演会（第 353 回研究講演会）の開催報告（記事通番 10-06）

日時：平成 22 年 5 月 19 日（水）14:40～16:10

会場：東北大学工学部電子情報システム・応物系 101 大講義室

講師：太田 直久 氏（慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授）

演題：Networked Digital Media

講演報告：今や地球をおおうネットワークとなったインターネットの応用について，Global Sensor Networks の研究開発事例を中心とした講演があった．当時としてはさきがけであったインターネット自動車や，最近のスマートグリッド，モバイル救急車などに関する事例を通して，それぞれの研究開発で発生した問題点やその解決法などの紹介があった．IT 関連のプロジェクトの実用化を成功させるために重要な点や，エンジニアが研究開発に臨む姿勢など，貴重なご意見をいただき，非常に興味深い講演であった．

参加者：約 14 名

報告者：東北大学大学院情報科学研究科 福士 将

4 東北支部カレンダー

デジタル支部だより発行予定

- 第 228 号（2010 年 9 月末日）
- 第 229 号（2010 年 12 月末日）
- 第 230 号（2011 年 3 月末日）